

## 平成 28 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

### 1. 学校概要

学校名 明浄学院高等学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育  
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☒ 高等学校  
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育  
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ( )

所在地 〒 545 - 0004  
大阪市阿倍野区文の里 3-15-7

E-mail meijounesco@meijo.ed.jp

Website http://www.meijo.ed.jp

児童生徒数 男子 0 名 女子 606 名 合計 606 名  
 児童・生徒の年齢 15 歳～18 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☐ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☐ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では国際理解教育、人権・ボランティア活動、伝統文化の継承を主な活動の柱としています。本年度は防災教育に新たに取り組めました。

#### 国際交流、ユネスコクラブ関係の活動

本校が掲げる教育方針のひとつが『グローバルな視野をもって活躍できる女性の育成』です。

国際理解の第一歩として、1年次で少人数の英会話の授業をネイティブの先生にしてもらいます。身に着けた英会話力を活かして、2年次の修学旅行では2年生の3分の2がオーストラリアでファームステイをし、国際理解の姿勢を養いました。外国語選択による英会話、韓国語会話、中国語会話の授業や、第3学年で実施する国際理解の授業の内容の充実は、生徒たちの国際的な活動の意欲を後押ししています。韓国語に熱心に取り組んだ生徒たちは韓国の学校との交流に参加します。ユネスコスクールである韓国密陽女子高等学校との相互交流訪問は5回目になりました。8月の本校から密陽への訪問は参加希望者が多く、本年度から選抜生徒を派遣することになりました。参加生徒は大きな衝撃を受けて帰国し、自らが成長するとともに、帰国後、文化祭で成果を発表したり成果報告会をしたりして、周囲を巻き込んでいきました。1月に密陽から本校を訪問したときには、ユネスコクラブが全校生徒からおすすめスイーツのアンケートをとったり、メッセージを張り付けるボードを用意するなど、新しいプロジェクトを考えて実践し、交流を盛り上げました。

生徒たちの国際的な視野や関心はユネスコクラブや生徒会を動かしています。ユネスコクラブと生徒会の生徒たちはワンワールドフェスティバルに参加するなどして、Room to Read の活動を行いました。生徒会は私学人権の交流会で発表した他、全校集会でパワーポイントを使った発表で全校生徒に活動をアピールしました。

活動日	活動内容	活動者
2016年6月 (6/27-6/30)	修学旅行においてオーストラリアと北海道でファームステイを実施、交流を行う	2年生全員
2016年8月 (8/27-8/31)	韓国密陽女子高校へのユネスコクラブ交流訪問 韓国語で Room to Read の活動について発表 (生徒6名、引率教員1名)	選抜生徒
2016年10月 (10/1)	文化祭で韓国密陽女子高校交流訪問の成果をポスターセッションで発表 オーストラリアと北海道の修学旅行のフォトエッセイ発表 ユネスコクラブが Room to Read のブースをつくって活動をアピール	生徒会、選抜生徒、ユネスコクラブ、全校生徒
2016年10月 (10/23)	「日韓中 ESD-GAP 推進国際ワークショップ2016」のための第1回事前セミナーに参加(生徒4名、教員2名、卒業生2名) (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブと希望生徒
2016年10月 (10/27)	国際理解講演「わたしたちにできること」国際飢餓対策機構	2年生全員
2016年11月 (11/6)	「日韓中 ESD-GAP 推進国際ワークショップ2016」のための第2回事前セミナーに参加(生徒4名、教員2名、卒業生2名) (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブ 希望生徒
2016年11月 (11/27)	「日韓中 ESD-GAP 推進国際ワークショップ2016」のための第3回事前セミナーに参加(生徒4名、教員2名、卒業生2名) (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブ 希望生徒
2016年12月 (12/11)	「日韓中 ESD-GAP 推進国際ワークショップ2016」のための第4回事前セミナーに参加(生徒4名、教員2名、卒業生2名) (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブ 希望生徒
2016年12月 (12/20)	全校集会で韓国密陽女子高校での成果をムービーで発表 翌月の交流活動について広報を行う	選抜生徒と全校生徒
2016年12月 (12/22)	「グローバル・シティズンシップ教育講演会」(韓国国際理解教育協会副代表ユ・チュル氏「ユネスコでの ESD-GCE 理論と実践」)	

	に出席（教員 3 名）	
2016 年 12 月 (12/23-4)	「日韓中 ESD-GAP 推進国際ワークショップ 2016」に参加 (生徒 4 名、教員 1 名、卒業生 2 名) (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブ 希望生徒
2017 年 1 月 (1/21-1/25)	韓国蜜陽女子高校より交流訪問生徒 6 名、引率教員 1 名を受け入れ ユネスコクラブができるだけ多くの生徒が関われるプロジェクトを行う	全生徒（ホストは希望生徒）
2017 年 1 月 (1/28)	大阪私立学校人権教育研究会主催生徒交流会（各校の実践発表会） で Room To Read の取り組みについて発表、交流	ユネスコクラブ
2017 年 2 月 (2/4-2/5)	One World Festival に独自ブースを出展し、Room to Read の活動 について展示	生徒会とユネスコクラブ

## 人権・ボランティア活動、防災教育の活動

国際理解によって広げられた視野が、平和や人権への眼を開かせ、ボランティア活動へとつながっています。生徒たちのボランティア活動への意欲は高く、自分たちの身近なところで誰もができる活動として、美化活動や地域に貢献する活動をしています。美化活動は本年度は 2 年生が行いました。エコキャップを集める運動も再開されました。部活動では、吹奏楽部、箏曲部、コーラス部、ユネスコクラブの生徒が地域に密着した活動をしています。特に、イラスト部は大阪府中央区社会福祉協議会と HANDS ちゅうおうと共に知的障がいテーマにしたデジタル紙芝居をまる 1 年かけて共同制作し、イラスト部が持つ可能性が広がりました。

さらに、今年度は防災教育を新たに取り入れました。夏には熊本地震の被災者への応援メッセージを全校で集め、冬には 3 年次の国際理解の授業で英語の防災マニュアルを作成しました。吹奏楽部が毎年行っているチャリティーコンサートでは、収益金をあしなが育英会をとおして東日本震災・津波遺児支援活動に寄付します。

活動日	活動内容	活動者
2016 年 4 月 (4/17)	吹奏楽部が地域（阿倍野区）のイベント「あべの音楽フェスタ」に協力、演奏。	一部生徒
2016 年 4 月 (4/29)	吹奏楽部が地域（阿倍野区昭和町）のイベント「どっぷり昭和町」に協力、演奏	一部生徒
2016 年 4 月 (4/30)	箏曲部とコーラス部が高齢者デイサービス施設ふみのさと倶楽部にてボランティア演奏会	一部生徒
2016 年 5 月	イラスト部がデジタル紙芝居制作にむけてモデルの女性の個展を見学	一部生徒
2016 年 7 月	イラスト部が大阪府中央区社会福祉協議会、HANDS ちゅうおうのみなさんとデジタル紙芝居制作の編集会議	一部生徒
2016 年 7 月 (7/30)	私学人権生徒自主活動研究会で生徒 4 名がリバティ大阪見学	希望生徒
2016 年 6 月	熊本地震で被災したユネスコスクールへの連帯の声明文発表 (大阪 Asp-net と共に活動)	ユネスコクラブ
2016 年 7 月 (7/19)	箏曲部とコーラス部が高齢者デイサービス施設ふみのさと倶楽部にてボランティア演奏会	一部生徒
2016 年 8 月 (8/7)	熊本地震支援学習会参加（生徒 11 名、引率教員 1 名） (大阪 Asp-net の活動への参加)	ユネスコクラブ
2016 年 8 月	エコキャップアートの制作（星光学院生徒会との協働活動）	生徒会
2016 年 9 月	熊本のユネスコスクールへの応援メッセージを集めて送る (大阪 Asp-net と共に活動)	ユネスコクラブと希望生徒
2016 年 10 月 (10/1)	文化祭で生徒会がエコキャップアートを展示し、エコキャップ活動をアピール	生徒会、と全校生徒

2016 年 10 月 (10/6)	2 年生の 2 分の 1 が近隣の美化活動	2 年生
2016 年 10 月 (10/27)	1 年生が近隣の美化活動	1 年生
2016 年 10 月 (11/ 19 )	私学人権主催の講演会に教員 1 名、生徒 2 名が参加し、水俣病についての講演を聴く	希望生徒
2016 年 11 月 (11/26)	吹奏楽部が地域のイベント「長居公園ガーデンイルミネーションコンサート」に出演	一部生徒
2016 年 11 月	現代文の授業でトイレのスリッパの正しい利用を呼び掛けるキャッチコピーとポスターを作成（1 月に廊下掲示し、全校生徒に伝える）	2 年生の一部生徒
2016 年 12 月 (12/1)	2 年生の 3 分の 1 が近隣の美化活動	2 年生
2016 年 12 月	イラスト部が日本ライトハウス情報文化センターでデジタル紙芝居のアテレコ	一部生徒
2016 年 12 月 (12/20)	箏曲部とコーラス部が高齢者デイサービス施設ふみのさと倶楽部にてボランティア演奏会	一部生徒
2016 年 12 月 (12/21-12/27)	1、2 年の看護コースの生徒たちが、難波、日本橋、京橋の 3 か所で献血を呼びかけるボランティア活動	一部生徒
2016 年 12 月 (12/23)	阿倍野区青少年指導員連絡協議会の方たちが開かれている文の里地区合同 Xmas 会に 3 年生の保育選択生徒が参加し、50 人の子どもたちと交流。（参加生徒 11 名、引率教員 1 名）	一部生徒
2017 年 1 月 (1/26)	2 年生の 2 分の 1 が近隣の美化活動	2 年生の一部生徒
2017 年 1 月	国際理解の授業で Meijo Disaster Prevention Manual（明浄防災マニュアル）を作成	3 年生
2017 年 2 月	熊本県宇城市立不知火中学校生徒会から届いた手紙（応援メッセージへの返礼）を校内に掲示	1 年生
2017 年 2 月	イラスト部がライトハウス情報文化センターにて再度アテレコ	一部生徒
2017 年 3 月 (3/13)	箏曲部、コーラス部が高齢者デイサービス施設ふみのさと倶楽部にてボランティア演奏会	一部生徒
2017 年 3 月 (3/22 )	吹奏楽部が阿倍野区民ホールにてチャリティーコンサート（あしなが育英会をとおして東日本震災・津波遺児支援活動に寄付）	一部生徒
2017 年 3 月	イラスト部が中央区の小学校で完成した DVD の贈呈式	一部生徒

## 和歌・俳句・伝統文化教育関係の活動

本校は伝統文化教育を教育の大きな柱としており、とりわけ、和歌や俳句は長く続く学校行事があります。1 年生全員がうける和歌の授業は、綿密な授業計画が作られ、生徒たちは自然に感性を開花させていきます。各地の和歌や俳句等のコンテストにも応募しますが、特に、宮中歌会始めには毎年全校生徒が様式にのっとって墨書し、和歌を詠進しています。本年度の主な受賞は次のとおりです。

第 27 回伊藤園おーいお茶新俳句大賞 佳作に 4 句入選  
2016 年度「SEITO 百人一首」短歌コンクールに 1 首入選

毎年 2 月に催している和歌披講会は、京都冷泉家の指導により、古式にのっとった和歌披講の作法を学び、秀歌を披講するものです。厳粛な空気の中、奉仕諸役の生徒たちが、難波津の歌、本校詠進歌 6 首と天皇陛下のお歌を伝統の作法で披講しました。

本校では 3 年生の一部生徒を除き、大部分の生徒が書道の授業を受けます。（1、2 年生は全員が書道を学ぶカリキュラムになっています。）詠進歌を墨書するほか、生活に生かせる書道も学びます。展覧会には全員が出品し、学校としても団体賞を受賞しました。

第 59 回全国硬筆作品展覧会において本校が大阪市会議長賞を受賞  
 第 59 回全国硬筆作品展覧会において準大賞受賞 1 名  
 第 60 回全国書きぞめ作品展覧会団体・高等学校の部において日本郵政株式会社社長賞を受賞  
 第 60 回全国書きぞめ作品展覧会において、書道推進委員長賞受賞 1 名

活動日	活動内容	活動者
2016 年 6 月 (6/11)	家隆塚において家隆忌を執り行い、秀歌を献詠	一部生徒
2016 年 9 月	全校生徒が宮中に和歌を墨書して詠進	全校生徒
2016 年 10 月 (10/28)	校外学習で京都嵯峨野の落柿舎を訪れ、全員が投句をおこなった	1 年生全員
2016 年 11 月 (11/19)	本校内において芭蕉忌を執り行い、秀句を献句	一部生徒
2017 年 1 月 (1/10)	全校新年かるた会	全校生徒
2017 年 1 月 (1/11)	茶道部が初釜を開催	一部生徒
2017 年 2 月 (2/23)	本校体育館にて第 81 回和歌披講会が行われた	1, 2 年生全員

## 平成 28 年度明浄学院高等学校活動資料(HP より抜粋)

2016/06/12

■■■第 60 回家隆忌■■■

6 月 11 日(土)、第 60 回家隆忌が夕陽丘家隆塚行われました。

「家隆忌」は鎌倉時代の歌人藤原家隆の功績と遺徳を偲んで、生徒と教職員によって催される恒例の学校行事であり、本校情操教育の一環として、昭和 32 年から絶やすことなく行われている伝統行事です。

今年は今年度から着任された外国科のジェームズ先生も参加してくださいました！



2016/06/29

●修学旅行● ～オーストラリア～

今年からオーストラリアと北海道から選択出来るようになりました(\*^\*)v まずはオーストラリアチームから報告します(^v^)

ファームステイの様子です😊



初めは現地の方々とお話するのも少し緊張気味でしたが、もうこんなに打ち解けました😊  
 離れるのが寂しくなりそうですね(\*.\*)



2016/10/07

❀ 2 年生 美化活動 ❀

本日 2 年生が学校周辺の美化活動を行いました!!!この行事は毎年 **ピンク学年** (学年色) が行っている伝統行事の一つです 🌸 ~\* 台風が過ぎ少し暑い中、一人一人しっかりと美化活動に取り組みました 🌸



2016/10/28

2 年生: 人権学習 ~「国際理解」

2 年生は本日の 5.6 限目に人権学習をおこないました。

テーマ: 「わたしから始める、世界が変わる」

日本国際飢餓対策機構より吉田知基先生にお越しいただきました。世界で起きている飢餓・貧困の現状を知り、今、私たちに何ができるかを考える内容で、映像を観て涙ぐむ生徒もいました。



【生徒の感想】

- ・正直、とても苦しく涙がじわじわとあふれてくる映像が何度もありました。自分たちが今できること・・・何ができるのか・・・見つけていきます。
- ・私達は当たり前のように平和に生活している。好き嫌いができるぐらい食べているご飯も、食べられない人々が沢山いることに驚きました。一番ショックだったのは映像に出てくる人に笑顔がなかった事。
- ・ご飯を大切に食べる本当の意味が分かりました。自分が今、目の前にあるできる事をやっいていこうと思う。ペットボトルのキャップ集めや募金等。
- ・直接現地に行って何かをすることはできないけれど、日本の中でもできる事が沢山あると思う。

2016/11/19

～平成 28 年度: 芭蕉忌～

11 月 19 日 (土) 本校作法室にて芭蕉忌を行いました。



今年で 70 回を迎える芭蕉忌は、昭和 22 年 (1947 年) より始まり、一度も滞ることなく今年まで続く伝統行事です。

大阪は、芭蕉にとって最期の地であり、その偉大な業績をしのび、多くの句碑がたてられています。本校でも、年に一度この芭蕉忌に生徒たちが作った俳句を献句し、芭蕉の業績を偲んでいます。本年も、各クラスより選ばれたすばらしい俳句の数々が詠まれ、参加した生徒ならびに教職員は、厳かな雰囲気を心いくまで味わいました。

2016/12/22

看護進学コース: 献血呼びかけ運動

12月21日(水)、看護進学コースの1、2年生が「赤十字献血呼びかけ運動」に参加しました。

この活動は毎年恒例になっており、プラカードを持ち、ティッシュを配りながら献血の呼びかけをするものです。21日は日本橋献血ルーム付近(地下鉄日本橋駅構内)で活動しました。みんな、寒さにも負けず一生懸命献血の呼びかけをしていました。この日は前日に比べて献血してくれた人が20人近く多かったそうです。生徒たちの頑張りの結果なのでしょうか？また、22日はHEP FIVE前と京橋駅前、27日はなんばで献血呼びかけを行います。

みなさまも献血へのご協力、よろしくお願いいたします！！



2016/12/24

～文の里地区合同X'mas会～

12月23日(祝)文の里地域活動協議会の皆さんと合同でクリスマス会を行いました。

対象となったのは文の里地区に住んでいる幼児から小学生。募集を行ったところ50名の子供達が参加してくださいました！明浄からは保育選択生の中から3年生の11名が参加しました。



クリスマス会では、クリスマスバージョンの三角帽子とリースと一緒に作り、お歌を歌ったり、ビンゴ大会をして楽しみました！子供達と直接関わることでコミュニケーションから成り立つ絆を改めて感じました。



文の里地域活動協議会の方をはじめ、地域の方と交流を持てた事に感謝いたします。ありがとうございました。

2017/01/23

～韓国密陽女子高校からの短期留学生～

1月21日(土)関西国際空港に、韓国密陽女子高校の生徒と先生が到着しました！今日からホームステイをし、月曜日から明浄の授業に参加します♪みなさん、一緒に楽しい時間を過ごしましょう！！





2017/01/31

✿韓国密陽女子高校からの短期留学✿

韓国密陽女子高校から5人の留学生を迎えました●～\*

期間中留学生は本校生徒の家庭にホームステイをし、授業にも参加しました(๑)

本校の生徒も刺激を受け、海外への興味も深まった様子でした♪

明浄学院高等学校では国際交流にも力を注いでおります！！



2017/02/24

～第81回新年和歌披講会～

2月23日(木)、第81回新年和歌披講会が行なわれました。

この行事は百人一首の撰者として有名な藤原定家の血をひく、京都の冷泉家の作法指導を受けて行なわれる本校の伝統行事で毎年本校開設当時から生徒自身の手によって続けられています。

この会で披講される秀歌は、詠進歌として全校生徒が作った歌の中から、各学年で一首ずつ選ばれた歌です。

今年も厳肅な雰囲気のもと、優雅に朗詠される歌を聴き、日本独自の文化や感性を味わうことのできる貴重な時間となりました。

今年のお題は「野」

本校詠進歌

- |                              |         |
|------------------------------|---------|
| ◎ 野良猫の自由さ見習い深呼吸少しのんびり駅までの道   | 1年 西村莉子 |
| ◎ 焼け野から幾星霜の彼の地にも君の尊き命芽生える    | 2年 瀬島奏音 |
| ◎ 日を重ね多くの季節を乗り越えて木々深々と野趣に富む山 | 3年 加藤 縁 |





(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☒ 時間外活動の時間を使用
- ☒ ユネスコクラブの活動として実施
- ☒ その他（ 生徒会活動として取組み ）